

## 伊豆市観光情報サイトリニューアル等業務仕様書

### 1. 業務名

伊豆市観光情報サイトリニューアル等業務

- (1)伊豆市観光情報サイトリニューアル業務
- (2)伊豆市観光情報サイト運用・保守業務

### 2. 業務の目的

スマートフォン等のマルチデバイスの普及により「旅マエ」「旅ナカ」でのインターネット検索が年々増加傾向となっている。ニーズに対応した機能の充実やマルチデバイス対応、またコンテンツの整理や充実など、時代に即したウェブサイトの全面リニューアルを行うことにより、ウェブサイト利用者に対する訴求力の強化及び利便性の向上を図り、伊豆市の魅力を効果的に伝えることで、更なるイメージの向上に繋げ、伊豆市の認知度向上及び観光情報発信強化を図ることを目的とする。

### 3. 履行期間

- (1) 伊豆市観光情報サイトリニューアル業務

契約締結の日から令和7年3月24日(月)まで

ただし、状況により業務委託期間を延長する場合がある。正式なスケジュール・詳細に関しては、協議の上、決定する。

- (2) 伊豆市観光情報サイト運用・保守業務

令和7年4月1日(火)から令和8年3月31日(火)まで

サイト公開日は、令和7年4月1日(火)を予定しているが、正式なスケジュール・詳細については、協議の上、決定する。

### 4. 業務の概要

- (1) リニューアル業務

サイトリニューアルの企画、設計、制作、サーバーの用意と設定、ドメインの引継ぎ等現環境から新サイトへの移行に係る環境設定業務。

- ① 誰もが見やすく使いやすい、求める情報に容易に辿り着くことができるユーザビリティやアクセシビリティに十分配慮したサイト構成・デザインとすること。
- ② 基本情報は適切で分かりやすい分類を行い、一覧ページは、並び替えやレイアウトの変更操作ができるようにすること。
- ③ 伊豆市の魅力や特色を強く発信できる、伊豆市らしさが伝わるデザイン・レイアウトとすること。
- ④ 制作に当たり、発注者が権利を保有する写真素材や原稿等を受注者に提供するなど、発注者は、受注者の業務の遂行に協力するものとする。ただし、受注者の企画内容によって新たに必要となるイラストや写真素材等は、受注者において準備すること。

- ⑤ サイトの内容更新において、ウェブツール等に対し相当の知識を有しない者でも、サイトの統一感や完成度を損なうことなく容易にページの作成・修正等の更新ができること。
- ⑥ コンテンツの改ざんやデータの漏洩等のセキュリティリスクを未然に防ぐ対策を備える、安全で安定したサイトを構築すること。
- ⑦ 現環境の調査を行い、リニューアル業務の提案を行うこと。
- ⑧ 上記①～⑥の性能を損なわない範囲で、本仕様書に指定する以外の有益な独自機能を提案して差し支えない。ただし、その実装に要する費用は、本プロポーザルで提案する見積金額に含むものとし、別途費用とすることを認めない。

(2) 伊豆市観光情報サイト運用・保守業務

上記(1)で構築した新サイトの運用・保守等業務。

- ① 操作・運用等に必要なマニュアルを作成すること。
- ② 受託者による保守・運用のほか、委託者および伊豆市役所職員による記事の更新・修正等の軽易な運用について、その支援を行うこと。

5. 必要な機能

- (1) すべてのコンテンツを HTTPS 通信で表示できること。
- (2) CMS ツール（ウェブサイト運用管理システム）の導入を前提とする提案であること。
- (3) 多言語自動翻訳機能を有すること。  
基本言語は日本語とし、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語等に自動翻訳できること。
- (4) レスポンシブウェブデザイン（マルチデバイス対応）であること。  
パソコン、スマートフォン、タブレット等、使用するデバイスに関わらず、それぞれ最適で使いやすい表示がなされる設計であること。
- (5) Windows、Mac、Android、iPhone 端末に搭載されている汎用的なブラウザソフトウェアの最新版にて閲覧が可能であること。  
Edge、Chrome、Firefox、Safari などの最新バージョンで閲覧が可能であること。
- (6) 多言語周遊ルート案内サービス「Japan Consierge」を組み込むこと。  
株式会社まちづくりプラットフォームが提供する多言語周遊ルート案内サービス「Japan Consierge」を PC サイト及びモバイル端末向けページに組み込むこと。
- (7) 体験・物販商品販売プラットフォーム「TXJ システム（いずたび PickUp!）」を組み込むこと。  
プラットフォームを配置できるページを用意すること。ウェブサイトとの連動性を高める構成とすること。
- (8) ウェブサイトに SNS 投稿を表示できるように連携すること。  
Facebook や X、Instagram など、現在一般的に広く利用されている SNS のソーシャルプラグインを配置し、ウェブサイトが発信する情報が拡散しやすくなるようにするなど、SNS との情報連携を強化すること。
- (9) アクセスログ解析の機能を実装すること。  
全てのページソースに対し、Google のアクセス集計分析システム「Google アナリティクス

ス」を実装し、アクセスログ解析を委託者が随時閲覧、利用出来るようにすること。

(10) 広告バナーリンクの貼り付けを可能にすること。

ウェブサイトに広告バナーリンクを配置し、委託者が管理画面より設定・編集を随時出来るようにすること。

(11) 伊豆市産業振興協議会ウェブサイト(<https://www.izucity-dmo.or.jp/>)特産品紹介ページ(<https://www.izucity-dmo.or.jp/goods/goods.html>)を参考に特産品紹介のページを制作すること。各事業者紹介ページを委託者が随時編集できるようにすること。

## 6. コンテンツ概要

現サイトの構成を踏まえつつ、より効果的に閲覧者に訴求できるよう、サイト構成を検討し、提案すること。

(1) ライティングの工夫、写真の効果的な活用、利便性の高い機能を設定するなど、訴求力を高めるとともに、伊豆市ならではの強みである観光素材については、別途、特集ページやモデルコースを作成するなど、より閲覧者の目に留まりやすく、その魅力が十分伝わる構成とすること。

## 7. デザイン

(1) 伊豆市の魅力を幅広い層に向けて最大限に訴求できるよう、魅力的な写真・動画等を使用し、伊豆市ならではの印象が伝わる洗練されたデザインとすること。

(2) パソコン、タブレット、スマートフォン向けのトップページデザインを作成すること。

(3) 印刷した場合に、文字が切れる等の不具合がないようにすること。

(4) 本プロポーザルに係るデザインは、受託者を決定するために必要な要素として提案させるものであり、実際の成果品のデザインは、プロポーザルにおいて提案されたデザインを基に、発注者・受託者双方打合せのうえ決定する点に留意すること。

## 8. ウェブサイトに係るサーバー保守、SSL サーバー証明書

ウェブサイト一式に係る保守の内容、1年間の運用・保守契約に係る保守費用（微修正費用も含む）の1年あたりの額（年額）を算出すること。

(1) ソフトウェアのバージョン（リビジョン）アップについても保守費用に含めること。

(2) OS のセキュリティパッチ等の検証についても保守費用に含めること。また、緊急度の高い障害発生時には、委託者に速やかに報告し、委託者と受託者の直接協議・調整をもって、速やかに対応を行うこと。

(3) 公開サーバーに SSL サーバー証明書を導入すること。

## 9. SEO 対策

伊豆市観光に関連したキーワード検索の際に上位に表示されるよう、以下の対策をはじめ、検索エンジンの最適化を施すこと。

(1) 記事タイトルや本文、メタディスクリプション及び内部リンクテキストのキーワード選定

について、内容の最適化を委託者との協議をもって図ること。

- (2) 文字情報は装飾として使用するケースを除き、なるべく画像化せずに使用する。デザインの都合上で画像テキストを使用する場合は、alt タグ等でテキスト情報を補うこと。
- (3) Google Search Console を用いて検索インデックス状況に問題がないかを確認できるようにすること。
- (4) Google 検索セントラルで推奨されているガイドラインに沿って作成すること。
- (5) SEO で重視されているモバイルフレンドリー対応に配慮したページを作成すること。

## 10. セキュリティ対策

- (1) 不正アクセスに対し、情報漏えいやデータ改ざん、ウィルス感染防止など、十分なセキュリティ対策が取られていること。
- (2) 異常又は障害が発見された際には、速やかに伊豆市産業振興協議会の担当職員へ連絡するとともに、修復等の対応が取られていること。
- (3) セキュリティ上の脆弱性が発見された場合や、外部からの不正アクセスなどによる影響を受けた場合は、委託者に速やかに報告し、その原因を究明する等対策を行うこと。

## 11. リニューアル後のサイトの運用・保守契約

本プロポーザルにおいては、委託者がまず、「1.業務名」の「(1) 伊豆市観光情報サイトリニューアル等業務」における受託者を選定し、その後、当該業務が問題なく完了したと委託者が判断したときには、「1.業務名」の「(2) 伊豆市観光情報サイト運用・保守業務」の受託者として、1の(1)の業務受託者と引き続き1年間の契約を締結することを予定している。

## 12. 成果品

受託者は、委託者が指定した期日までに、サイト構成データ一式を指定したサーバー内に納品すること。また、次の書類については、書面またはデータにて委託者に納品すること。

- (1) ソースコード ウェブサイトを構成する HTML、CSS、JavaScript などのソースコード。
- (2) データベース ウェブサイトで利用するデータベース（MySQL など）のダンプファイル。
- (3) 管理画面 ウェブサイトのコンテンツを編集したり、設定を変更したりするための管理画面と管理画面への URL とログインするための情報。
- (4) ドキュメント
  - ① 開発履歴 開発中の変更履歴やバグ修正履歴など。
  - ② マニュアル ウェブサイトの運用・管理に関するマニュアル。
  - ③ テスト結果報告書 機能テスト、セキュリティテストなどの結果をまとめた報告書。
  - ④ デザインカンプ ウェブサイトのデザイン案を視覚的に表現した画像データ。
  - ⑤ ワイヤフレーム ウェブサイトの構成やレイアウトを図式化したもの。
- (7) CMS 設定ファイル
- (8) サーバー設定ファイル

### 13. 検査

本業務は、受託者が成果品を作成・納品し、委託者の検査合格後、完了する。

また、受託者は、本業務の完了後においても、受託者の責任による業務上の瑕疵が発見された場合は、委託者の指示に従い、受託者の負担において速やかに修正を行わなければならない。

### 14. 協議

本仕様書に定める事項に疑義が生じた場合、または本仕様書に定めのない事項で協議の必要がある場合は、受託者は委託者との協議を行うこと。